

本市のスポーツ振興について

1. 北九州市スポーツ振興計画について

(1) 計画の位置付け

北九州市スポーツ振興計画（以下「スポーツ振興計画」）は、本市の基本構想・基本計画である「元気発進！北九州」プランの部門別計画として位置づけられており、本市のスポーツ振興に関する基本的な方向性を示すもの。

(2) 計画期間

平成23（2011）年度～令和4（2022）年度
平成28年9月、北九州市スポーツ振興計画（改訂版）を策定

(3) 基本理念

『ライフステージに応じたスポーツ機会の創造とスポーツを通じた元気なまちづくりの推進』

(4) 計画の体系

基本理念の実現に向け、5つの主要政策に基づき、様々な取組みを実施。

- | | |
|--------------------------------|----|
| 【政策1】生涯・競技スポーツの普及・振興 | |
| ➢ 市民のスポーツ活動機会の拡大・創出 | |
| ➢ <u>トップアスリートの育成と競技スポーツの支援</u> | など |
| 【政策2】学校体育等の連携・充実 | |
| ➢ 子どもの健全な成長を促す学校体育の充実 | |
| ➢ <u>家庭や地域と連携した運動習慣等の定着</u> | など |
| 【政策3】スポーツによるまちの活性化 | |
| ➢ <u>「みる」スポーツの機会創出</u> | |
| ➢ <u>プロスポーツチーム等の支援</u> | など |
| 【政策4】指導者の養成と有効活用 | |
| ➢ スポーツ指導者等の育成と活用の場づくり | |
| ➢ ボランティアの発掘・養成・活用 | など |
| 【政策5】スポーツ施設・情報基盤の整備 | |
| ➢ 身近なスポーツ施設の充実 | |
| ➢ スポーツ情報の充実 | など |

2. 本市におけるプロチームを活用した取組みについて

(1) プロチームによる市民との交流

本市のシンボルチームであるサッカー「ギラヴァンツ北九州」や、本市を拠点等として活動するトップスポーツチームとの協働により、「みる」スポーツの機会創出や、トップアスリートの育成に取り組んでいる。

《主な取組み》

① 市民（親子）観戦招待事業

市民のスポーツ観戦の機会を創出し、よりスポーツへの関心・意欲を高めることを目的に、本市をホームタウン・準ホームタウンとするトップスポーツチームの試合に市民（親子）を招待する事業を実施している。

② トップアスリート育成促進事業

プロスポーツ選手等が子ども（中学生）に直接実技指導を行う事業。
将来有望なジュニア選手等のさらなる技術向上や、オリンピック・パラリンピアン
の育成に向け、トップアスリートによる指導の機会を設けている。



(ギラヴァンツ北九州)



(ボルクバレット北九州)



(福岡ソフトバンクホークス)



(堺ブレイザーズ)



(ライジングゼファー福岡)



(たかぎ北九州 WaterWave)



(福岡北九州フェニックス)

③ キッズスポーツふれあい事業

子どもたちのスポーツへの興味・関心を高めるため、本格的にスポーツを始める前の幼児を対象に、ギラヴァンツ北九州のコーチングスタッフや総合型地域スポーツクラブ指導者が運動遊び等の体験教室を実施している。



(2) ミクニワールドスタジアム北九州の活用について

多目的スタジアムとして、「みんながつどい、にぎわいを生む海ちか・街なかスタジアム」をコンセプトに建設されたミクニワールドスタジアム北九州では、サッカー・ラグビーといったスポーツ利用だけでなく、コンサートやイベント等にも活用されている。

《主な取り組み》

① 大規模イベントの実施

ギラヴァンツ北九州のホームゲームに加え、大規模なスポーツイベントとして、直近では、11,664人を動員したラグビー男子日本代表のテストマッチ「日本対ウルグアイ」戦が開催されたほか、海に隣接する利点を活かして、アニメソングに合わせて花火を打ち上げる「北九州芸術花火2022」が開催されている。また今後も、本市最大の夏まつりである「わっしょい百万夏まつり・前夜祭大花火」や「北九州ロックフェスティバル」など、スポーツ以外の大規模イベントでの活用が予定されている。

② 「健康づくり・ふれあい」の場としての活用

市民に親しまれるスタジアムとなるよう、指定管理者による自主事業として、各種イベント等を実施している。具体的には、天然芝フィールドを市民が体験できる「芝生遊び体験」、施設内会議室を利用した「シニア健康体験教室」、スタジアムの広場を利用したグルメイベントなど様々な取り組みを行っている。



3. 静岡市におけるプロチームが利用するスタジアムの状況（参考）



スタジアム：IAI スタジアム日本平（清水日本平運動公園球技場）

スタジアムを利用するプロチーム：清水エスパルス（サッカー J 1 リーグ）

【本市と静岡市の比較】

	北九州市	静岡市
	R4.6.1 推計人口 926,179 人	R4.6.1 推計人口 684,900 人
スタジアム	ミクニワールドスタジアム北九州 収容人数 15,300 人	IAI スタジアム日本平 収容人数 20,033 人
本拠地とする プロチーム	ギラヴァンツ北九州 (サッカー J 3)	清水エスパルス (サッカー J 1)
ホームゲーム数	2022 シーズン：17 試合 2021 シーズン：21 試合 ※2021 シーズンは J 2	2022 シーズン：17 試合 2021 シーズン：19 試合
1 試合 平均観客数	2021 シーズン：2,974 人	2021 シーズン：5,403 人